

平成23年度 第2回革新的特色研究シンポジウム 「LEDによるライフイノベーション」

日時：平成23年9月12日(月) 14:00～17:00
場所：STS研究部(工学部)共通講義棟6F 創成スタジオ

主催：徳島大学 研究戦略本部



本研究プロジェクトの目的はLED光の生命効果(ライフ効果)を分子レベルで解明する基礎研究推進とこの効果を応用するための基盤技術開発である。さらに徳島県LEDバレイ構想と連携し、将来的にLEDライフ産業の振興を目標としている。本研究は本学重点研究戦略である医工連携、農工食連携研究の一環をなすと共に、一部は他大学連携、国際連携で取り組んでいる。

プログラム

0. 14:00～14:05 挨拶 研究担当理事 福井萬壽夫

前半

座長：木内 陽介

1. 14:05～14:20 金属グレーティングによるLED発光の制御
原口雅宣(STS)、鈴木裕旭(STS)、井須俊郎(STS)、福井萬壽夫(理事)
2. 14:20～14:35 LED制御電源の高機能化に関する研究
大西 徳生(STS)、山中 建二(STS)、酒井宣年(STS)
3. 14:35～14:50 LEDの殺菌への応用
高橋章(HBS)、芥川正武(STS)、榎本崇宏(STS)、真鍋佑輔(STS)、
林田沙也加(HBS)、前谷実希(HBS)、粟飯原睦美(HBS)、馬渡一論(HBS)、木内陽介(STS)
4. 14:50～15:05 ジェミニ型抗菌剤と紫外部(UV-A)LEDライト照射による殺菌相乗メカニズム
高麗寛紀(とくしま地域産学官共同研究拠点)、白井昭博(STS)、大津勇貴(STS)
5. 15:05～15:20 動物を用いた基礎医学研究へのLEDデバイスの応用
勢井宏義(HBS)、藤原広明(HBS)、苛原稔(HBS)、橋爪正樹(STS)
6. 15:20～15:35 LEDを用いた光に対する植物応答メカニズムの研究
角村寧子(STS)、宮脇克行(STS)、大内淑代(STS)、高橋 章(HBS)、野地澄晴(STS)

————— 休憩 (10分) —————

後半

座長：高麗 寛紀

7. 15:45～16:00 培養細胞の増殖に及ぼすLED光照射の影響
池原敏孝(文理大)、粟飯原睦美(HBS)、蘇 澤紅(HBS)、芥川正武(STS)、高橋 章(HBS)、木内陽介(STS)
8. 16:00～16:15 LED照射による海洋性糸状菌の有用物質生産
大井 高(HBS)、榎本崇宏(STS)
9. 16:15～16:30 水産資源増殖機能を持つ多目的小型LEDブイの開発
浜野龍夫(SAS)、下村直行(STS)、寺西研二(STS)
10. 16:30～16:45 UV-LEDによる殺菌効果と親水効果：カンジダとチタンを対象とした効果
内藤禎人(HBS)、水頭英樹(HBS)、岩脇有軌(HBS)、柏原稔也(HBS)、市川哲雄(HBS)
11. 16:45～17:00 LED光による免疫調節機構の解明と医療応用に関する基礎的検討
岡久稔也(HBS)、中川忠彦(HBS)、青柳えり子(HBS)、宮本弘志(HBS)、高山哲治(HBS)、
石丸直澄(HBS)、林 良夫(HBS)、榎本崇宏(STS)、芥川正武(STS)、木内陽介(STS)、
勢井宏義(HBS)、太田和秀(パーラー医科大)、能勢之彦(パーラー医科大)、照屋 純(パーラー医科大)

革新的特色研究プロジェクトは、徳島大学が、世界的に卓越した特色研究拠点および徳島大学の強みを活かして課題解決ができる特色研究拠点の形成に向けて戦略的に取り組むものです。研究戦略本部では、次の4プロジェクトを指定しました。本年度も、革新的特色研究プロジェクトの学内シンポジウムを連続して開催しますので、多くの教員、研究員、大学院生、学生の皆さん方に参加して頂き、熱い討論をして頂くことを期待しています。

1. 糖尿病およびその関連疾患克服の革新的特色研究 (2011年7月13日シンポジウム開催)
2. LEDによるライフ・イノベーション (2011年9月12日シンポジウム開催予定)
3. 分子イメージング手法を導入した免疫疾患克服 (2011年11月9日シンポジウム開催予定)
4. 抗老化のための栄養科学と骨疾患克服 (2012年1月18日シンポジウム開催予定)

お問合せ：研究推進係(常4862)、産学・研究
推進係(蔵9418)、第一総務係(蔵2104)